

国立千葉大学に続き、専門職大学の誘致が決定。

大学名は、i (アイ) 専門職大学。学校法人電子学園が運営する ICT 分野に特化した四年制の大学です。旧曳舟中学校跡地の国立千葉大に隣接するエリアに新校舎を建設、32年4月新入学生200名を迎えます。聞きなれない「専門職大学」、2019年度から設置される新区分の高等教育機関です。大学制度に新たな教育機関が追加されるのは、昭和39年の「短期大学」創設以来55年ぶりのこと。AIやロボットが進化し、社会における将来の予測が困難化する現代において、高度な専門性を保有しながら柔軟に時流を捉え、世界で勝負する人材が求められています。このたびの開学は、国内外のトップクラスの ICT 企業、東京商工会議所墨田支部、地場産業等も連携していきます。AI時代に、ICT分野の専門職大学が、ものづくりの町すみだに。どんな広がりを見せるのか、大いに期待します。



中学生区議会が開催されました。

平成6年スタートの中学生区議会は、現在24回目。今年も区立10校から各4名、総勢40名が本会議場、委員会室で議論を行いました。

中学生議員のフレッシュな発想にドキッ！とさせられながら、同時に区の事業について、区民への周知が行き届いていない事も分かりました。

18歳選挙権に伴い、若者の政治的リテラシーや政治参加意識を育むことが重要になっています。

中学生議員の皆さんには体験を通して、多様な考え方、利害の中で、議論することで合意形成する事の大切さ、それを一所懸命やっているのが選挙によって区民の付託を受けた私たち区議会議員であることを知って頂けたなら大変幸いです。

中学生議員の皆さん、お疲れさまでした！



本会議場で威風堂々、代表質問する中学生議員。



錦糸町駅南口機械式駐輪場の進捗。

錦糸町JR駅南口、メトロ駅から約200mに位置する広場に整備される「機械式地下自転車駐車場」の進捗状況をお知らせします。円筒形の自転車駐車場2基は、大型自転車(ママチャリ等)72台含む456台が収容可能。登録時に付けたICチップにより、地上部の出入庫ブースから、自動的に1台平均17秒で自転車の出し入れを行います。31年4月からの利用開始を目指し、工事が進んでいきます。狭小な駅周辺にとって、災害時の一時集合場所等にもなりうるオープンスペースは貴重です。また地下を活用したの駐輪場を整備することは放置自転車対策と共に、安全な歩行空間を作るうえでも重要です。念願叶い、墨田区に最新の駐輪場運用が始まると思うと今から楽しみです。第三種(時間貸し)駐輪場拡充と合わせて、費用対効果など検証しながら、取り組みが区内主要駅に広がっていくことを大いに期待します。

今後も地域と人に密着した、皆様が一番近い存在、優しく、分かりやすい区政を目指してまいります。皆様には、変わらぬご指導を、引き続きよろしくお願いいたします。

坂井 ユカコ



ハローワークの筋向いの広場に整備される駐輪場のイメージ。

